

笠間市消防本部

消防年報

— 令和5年版 —

は じ め に

この年報は、笠間市消防の現勢及び令和5年度の消防業務に関する諸般の事項を総合的に収録し、消防事情を紹介するとともに今後の消防行政の参考資料とすることを目的として編集したものです。

令和6年3月

笠 間 市 消 防 本 部

目次

市章・市民憲章	1
位置と地勢	2
人口・世帯数・面積	2
道路・交通	2
産業・観光	2
第1編 総務	
1 消防組織	
(1) 沿革	3
(2) 消防本部・消防署	7
(3) 組織体制	8
(4) 消防本部・消防署の事務分掌	9
2 予算	
(1) 消防予算	12
3 消防職員	
(1) 消防吏員配置状況	13
(2) 消防吏員の勤続年数	13
(3) 消防吏員の年齢	14
(4) 消防吏員の特殊技能及び資格取得状況	15
(5) 消防吏員研修状況	16
第2編 予防	
1 防火対象物状況	
(1) 防火対象物状況（150㎡以上棟別）	17
(2) 防火管理者選任義務対象物数	18
(3) 中高層防火対象物数（3階以上）	19
(4) 消防用設備等設置状況	20
(5) 消防用設備等着工・設置届出件数	21
(6) 火災予防条例による届出件数	22
(7) 建築確認用途別同意件数	23
2 危険物	
(1) 危険物施設数	24
(2) 危険物関係許可・検査・承認・届出状況	25
(3) 危険物規制事務手数料	25
第3編 警防	
1 消防車両・水利	
(1) 消防車両配置状況	26
(2) 車両詳細一覧	27
(3) 消防水利	28

第4編 統計

1 火災	
(1) 火災発生状況	29
(2) 出火原因	30
(3) 火災概況と前年対比	30
(4) 月別・曜日別・時間帯別火災発生状況	31
(5) 過去5年間の火災活動平均時間	32
2 救助	
(1) 救助活動状況	33
(2) 事故種別出動車両	33
3 救急	
(1) 救急活動状況	34
(2) 地域区分別医療機関搬送人員	35
(3) 年齢区分別搬送人員	35
(4) 傷病程度別搬送人員	35
(5) 月別救急出動件数	36
(6) 曜日別救急出動件数	36
(7) 救急隊の応急処置状況	37
(8) 過去5年間の救急活動所要時間	38
(9) 笠間市消防本部発足からの救急出動件数	40
(10) 救急業務PA連携出動件数	40
(11) 応急手当普及啓発状況	41
4 高速自動車国道における災害	
(1) 出場区分別高速自動車国道災害発生状況	42
5 気象情報	
(1) 気象状況	43
(2) 気象警報・注意報	44

第5編 消防団

1 消防団組織	
(1) 沿革	45
(2) 笠間市消防団組織	47
(3) 消防団分布図	48
2 消防団員	
(1) 消防団員配置状況	49
(2) 消防団員の年齢	50
(3) 消防団員の職業構成・就業形態	51
(4) 消防団員の年額報酬	51
(5) 消防団員の費用弁償・出動報酬	51

市章 (平成18年3月19日制定)



3市町の合併を意味する強い団結の輪で、笠間市の頭文字「K」を表現。人も緑も水もいきいきと輝く姿や、また列車や自動車道等の交通の要衝としての利便性も表し、「住みよいまち、訪れてよいまち、笠間市」をイメージしています。

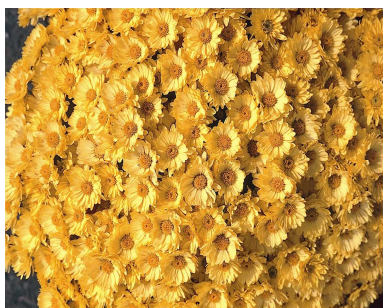
市民憲章 (平成19年1月1日制定)

わたしたち笠間市民のねがい —笠間市民憲章—

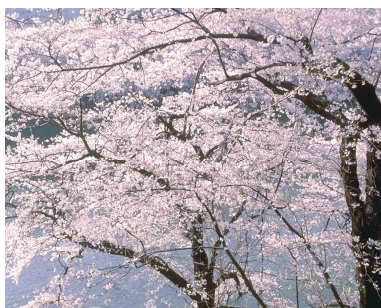
笠間市は、豊かな自然に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の薫るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざします。

- ・ 自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう
- ・ 健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう
- ・ 歴史と文化を大切にし、豊かでうるおいのあるまちにしよう
- ・ 思いやりの心を育て、明るいはほえみのあるまちにしよう
- ・ きまりを守り、安心してやすらぎのあるまちにしよう

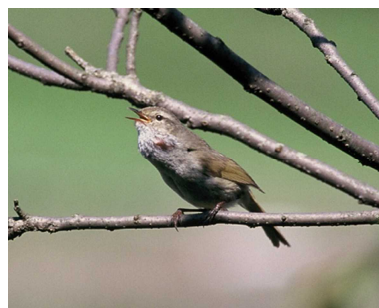
市の花・木・鳥 (平成19年1月1日制定)



市の花 きく



市の木 さくら



市の鳥 うぐいす

位置と地勢

茨城県の中央部に位置し、首都圏から約 100 キロメートル、東西約 19 キロメートル、南北約 20 キロメートルに広がり、総面積は 240.40 平方キロメートルを有しております。北部は城里町、栃木県茂木町、西部は桜川市、東部は水戸市、茨城町、南部は石岡市、小美玉市に隣接しています。

地勢は、市の北西部は八溝山系から連なる山々、南西部には愛宕山を中心とする丘陵地帯など緑豊かな自然環境を有しており、南東部にかけて広がる、おおむね平坦な台地に市街地や農業地域が形成されています。また、本地域の中央を涸沼川が北西部から東部にかけて貫流し、肥沃な田畑が形成されています。

気候は、夏は気温も湿度も高く、冬は乾燥した晴天の日が多い、太平洋型の気候となっています。



人口・世帯数・面積

総数(人)	男	女	世帯数(世帯)	面積(k㎡)
71,667	35,143	36,524	29,611	240.4

令和 5 年 4 月 1 日現在

道路・交通

道路・交通は東西方向に北関東自動車道、南北方向に常磐自動車道が通り、市内には、スマートインターチェンジを含めて、4つのインターチェンジがあります。また、首都圏と本市を結ぶ J R 常磐線と、栃木方面を結ぶ J R 水戸線が走っており、市内に 6つの駅を有するなど、広域的な交流、連携が可能となる広域交通ネットワークが形成されており、県内交通の要衝となっています。

産業・観光

日本三大稲荷のひとつである笠間稲荷神社をはじめ、縁結びの神として知られる出雲大社や、火伏せの神として知られる愛宕神社などがあります。また、250年以上の歴史を持つ焼き物「笠間焼」の産地であり、令和 2 年 6 月には、栃木県益子町と共同で「焼き物文化（笠間焼・益子焼）」を中心に据えたストーリー「かさましこ〜兄弟産地が紡ぐ”焼き物語”〜」が日本遺産に認定されました。また、御影石「稲田みかげ石」の産地でもあり、国会議事堂や東京駅など日本を代表する様々な建築物に採用されるなど、品質が高く評価されています。